



地盤品質判定士試験・講習会・書籍紹介

地盤品質判定士 2025 年度検定試験 (受験申込期間 5/7~6/30)

宅地の造成業者、不動産業者、住宅メーカー等と住宅及び宅地取得者の間に立ち、地盤の評価（品質の判定）に関わる調査・試験の立案、調査結果に基づく適切な評価と対策工の提案等を行う能力を有する技術者を社会的に明示する目的で 2013 年に創設された資格です。

受験資格の一つが NPO 住品協の「住宅地盤主任技士」となっています。

試験日：10月26日（日）

会場：札幌、仙台、東京、名古屋、大阪、福岡

※詳細は、地盤品質判定士協議会 HP (<https://jiban-jage.jp/>) でご確認ください。

2025 年度 地盤品質判定士一次試験 受験資格付与講習会 地盤と建築をつなぐ - 地盤品質判定士をめざして - (外部講習会)

2021 年度から当講習会修了者のみ、業務経歴に関わらず一次試験受験が可能となりました。この改正により、地盤専門技術者以外の幅広い建築関係者等にも一次試験を受験して頂くことで地盤品質判定士補を増やし、宅地地盤の減災に繋げることを目指しています。

また、講習内容は、2021 年 6 月に出版された「地盤と建築をつなぐ - 地盤品質判定士をめざして -」（監修：藤井衛 東海大学名誉教授）に沿った内容となっています。本書は、図解を多く使うなど非常に分かりやすい内容となっています。地盤専門術者に限らず、幅広い分野の方々にも分かりやすい内容となっていますので、奮って御参加下さい。

開催日：6月5日（木） 9時~17時（予定）

開催方法：Zoom（ウェビナー）によるオンライン講習会

主催：（一社）地盤品質判定士会

※詳細は地盤品質判定士会 HP (<https://hanteishi.org/>) でご確認ください。

(一社)セメント協会発行 地盤改良震災報告書 セメント系固化材を用いた水辺での活用事例と能登半島地震に対する効果

セメント協会では、ため池・砂防、河川、海岸等の水辺における、セメント系固化材を用いた事例集を発刊いたしました。また、広島大学と共同で検討している「セメント改良土による自立型堤防強化技術」や、令和 6 年能登半島地震における地盤改良技術の有効性についても掲載しております。

セメント協会 HP よりダウンロードできます。その他の地盤改良震災報告書も掲載されています。

<https://www.jcassoc.or.jp/cement/1jpn/kokazaihoukoku01.html>